



歯科技工士法制定および日本歯科技工士会創立
70周年地域交流記念大会

入れ歯感謝デー市民公開講座

知らないと怖い!!

入れ歯や被せものと顎関節の健康

～人生100年時代の健康寿命を支える歯科技工～

日時

2025年9月27日(土)

10:00～11:00(9:30受付開始)

場所

横浜ベイホテル東急〈クイーンズグランドボールルーム〉
横浜市西区みなとみらい2-3-7

定員
100名

申込不要
参加無料

講師

日本歯科大学名誉教授

小出 馨氏

テレビ出演
著書多数

■講師プロフィール

日本歯科大学大学院修了後、トロント大学にて補綴学の権威である Zarb 教授に師事。帰国後は日本歯科大学新潟歯学部で主任教授を務め、現在は名誉教授。補綴学・咬合学・顎関節機能学を専門とし、臨床に直結する研究や診断・治療技術の開発に尽力。多くの学会で指導的役割を果たすとともに、教育活動にも力を注ぎ、多くの優秀な歯科医師を育成している。



主催：公益社団法人日本歯科技工士会

後援：厚生労働省(申請中)、神奈川県、横浜市、公益社団法人日本歯科医師会、公益社団法人日本歯科衛生士会
協賛：クルツアー・ジャパン株式会社、株式会社松風、株式会社ジーシー



公益社団法人
日本歯科技工士会
JAPAN DENTAL TECHNOLOGISTS ASSOCIATION

Tel. 03-3267-8681 <https://www.nichigi.or.jp>

市民公開講座

講師

こいで かおる
小出 馨 氏(日本歯科大学名誉教授)



■略歴

1979年3月 日本歯科大学新潟歯学部卒業
1983年3月 日本歯科大学大学院修了
1984年4月 日本歯科大学新潟歯学部歯科補綴学教室第1講座講師
1988年5月 カナダ・トロント大学歯学部補綴学教室客員教授(2006年まで)
1998年4月 日本歯科大学新潟生命歯学部歯科補綴学第1講座主任教授
日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科機能性咬合治療学主任教授
1999年4月 日本歯科大学新潟歯学部附属病院顎関節外来統括責任者併任(2003年まで)
2001年4月 日本歯科大学新潟歯学部附属病院技工科長(2003年まで)
日本歯科大学新潟歯学部附属病院技工研修科長併任(2003年まで)
日本歯科大学新潟歯学部附属病院顎機能検査室長併任(2003年まで)
日本歯科大学新潟歯学部附属病院言語治療室長併任(2003年まで)
2022年1月 日本歯科大学名誉教授

抄録

我が国では現在、100歳以上の人口が約10万人で、25年後には70万人にまで急増する見込みです。平均寿命も、25年後には100歳に達すると推定されています。この未曾有の超高齢社会で国民を支えるには、単なる長寿ではなく、健康に長生きして人生を楽しむことができる健康寿命の延伸が喫緊の課題です。そこで重要な役割を担っているのが歯科技工なのです。

近年、特に「噛み合わせ」が健康寿命の延伸に大きな影響を及ぼすとして注目されています。「噛み合わせ」の治療では、歯科技工によって製作する“入れ歯”や“被せもの”を、顎関節や全身と調和させて精巧に製作しています。これにより、咀嚼や嚥下、呼吸や発音、聴覚、味覚、審美性だけでなく、姿勢の維持や身体運動など全身のさまざまな機能が健全に保たれるのです。また、生きる意欲の回復や精神・心理面の改善にも効果を発揮します。さらに、脳の活性化による認知症の予防効果では、歯が少なくなっている高齢者が入れ歯を使わないでいた結果、4年後には2倍以上が認知症になっていたことが実態調査により報告されています。

この講演では、歯科技工による「噛み合わせ」の治療が、あなたの日常生活や人生の満足度、そして寿命にかかわる極めて重要な役割を果たしていることを知っていただきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

会場アクセス

横浜ベイホテル東急

地下2階《クイーンズグランドボールルーム》

横浜市西区みなとみらい2-3-7

Tel. 045-682-2222(代表)

- みなとみらい線「みなとみらい駅」直結 徒歩約1分
- JR線、横浜市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩約10分



参加受付

事前の申し込みは不要です。

参加ご希望の方は当日、《クイーンズグランドボールルーム》前の受付までお越しください。